

閑谷かわら版

閑谷学校 秋菜参加者募集

来る10月24日(土)に行われる、「平成27年度旧閑谷学校秋菜」の参加者を募集しています。

旧閑谷学校の秋菜は、貞享3年(1686年)に津田永忠を中心に執り行われたのを初めとした、最も慎ましやかで最も厳粛と評される伝統行事です。会場は旧閑谷学校。時間・秋菜次第は、

- ① 大成殿の儀(孔子を祀る儀式) 10:00~10:45
- ② 講堂の儀(講堂で論語講釈) 11:00~11:45
- ③ 分胙の儀(センターで甘酒・昼食) 12:00~13:00

なお、参加費は2,500円(史跡入場料・弁当代等)、募集定員は50名程度・募集期間は、9月1日~10月15日先着順です。参加希望の方は、住所・氏名・電話番号・「秋菜参加希望」と明記の上、はがき又はFAXで申し込みください。

閑谷学校 ライトアップ

今年も楷の木の紅葉シーズンに合わせ、国宝の講堂と樹齢100年を迎えた楷の木を始め史跡内をライトアップします。文化の香り溢れる幻想的な美しさを、ぜひお楽しみください。期間は10/31(土)~11/8(日) 17:30~19:00です。初日の10/31(土)には、オープニングイベントとして、午後1時から和気吹奏楽団による演奏があります。ライトアップの入場料は、大人400円・小中学生100円・65歳以上の方200円です。昼間入場された方は、そのままライトアップもお楽しみいただけます。また、期間中は近隣市町による物産販売・軽食もあります。併せてお楽しみください。

閑谷おもしろゼミナール

閑谷学校345年の歴史的・文化的な真実と素晴らしさについて、分かりやすい解説と質疑応答を交えての講習会「閑谷おもしろゼミナール」の2回目が、9月12日(土)に開催されました。講師は元資料館職員竹内良雄氏、演題は「閑谷学校の周りを歩く~石と水を見つめて~」で、閑谷学校周辺を約2km歩きながら、「天忍盤」とは? 「泮池」とは?…との解説は、本当に日頃見過ごしていたことを、改めて勉強できた半日でした。次回は12月12日(土) 13:30~15:00で、講師に一般財団法人林原美術館学芸課長浅利尚民氏を迎えて・演題「黄葉亭記と閑谷學園」で行います。ご期待ください。

平成27年10月1日 〒705-0036 備前市閑谷784

公益財団法人特別史跡旧閑谷学校顕彰保存会

No.63 史跡管理事務所 TEL・FAX:0869-67-1436

9月27日に史跡めぐり

今回は、旧閑谷学校を訪れた頼山陽と深い繋がりがあ
る、頼一門発祥の地：竹原市と尾道市を訪れ、旧閑谷学
校の歴史的・文化的な魅力を再発見する旅でした。総勢
22名でしたが、日本の古き良き時代を残している町で、
思い思いの時間を過ごしていました。

中には、連続ドラマに出ていた酒造会社の中を見学で
きた興奮が、しばらく納まらなかった方もいたようです。



27年度のイベント

<H27年>

- * 6月~H28年3月：日曜論語(全10回)
<6/21(初回)・7/19・8/16・9/20・10/18・11/22・12/20・1/17・
2/21・3/27(最終回)>
- * 8月~H28年3月：閑谷おもしろゼミナール(全6回)
<8/22(初回)・9/12・12/12・1/9・2/13・3/19(最終回)>
- * 9月27日：第15回史跡めぐり
- * 10月24日：秋菜
- * 10月31日~11月23日：第2回秋色づく閑谷へ
(ライトアップは10/31~11/8)

<H28年>

- * 1月4日：第12回読初
- * 2月7日：芝焼き
- * 3月12日：第3回閑谷の早春を愛でる会

詳しくはホームページ <http://shizutani.jp> をご覧ください。